

第31回日本がん看護学会学術集会@高知
SIG(特別関心活動グループ)
交流フォーラム

どなたでも参加
OKです！

H29年2月4日(土) 14:05～15:35

全体交流 永国寺キャンパス A109 14:05～14:30

14:05～14:20 SIG活動の概要

梅田 恵(日本がん看護学会SIG担当理事)

14:20～14:30 グループ活動の紹介

各グループ活動 14:30～15:35

* A109とA110の2会場で、下記の通りグループ毎に分かれて活動します。

永国寺キャンパス A109

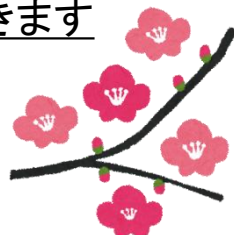
がん看護専門看護師、リンパ浮腫ケア、がん性疼痛看護、
がん化学療法看護、がん放射線療法看護、臨床試験看護師、乳がん看護

永国寺キャンパス A110

ホスピスケア、在宅がん看護、外来がん看護、小児がん看護、
がん精神看護、スキンケア、血液・骨髄幹細胞移植看護、
遺伝がん看護、災害がん看護、肺がん看護

* グループメンバー以外の学会員、非学会員も参加できます

グループの活動の様子などを直
接聞いたり、体験してみよう！



特別関心活動グループとは？

日本がん看護学会の公式組織であり、がん看護の特定のテーマに関心をもつ学会員が集い、事例検討や学習会、メンバー間での情報交換などを行って、自己の専門性を高めるとともに、テーマに関するがん看護の質向上に貢献することを目的に活動するグループです。現在、17グループがバリエーション豊かに活動を行っております。

SIG全グループの活動紹介

がん看護専門看護師

がん看護専門看護師グループでは、がん看護に関する専門性の高いテーマについての情報交換や専門看護師のスキル向上・役割開発、会員間の交流、ネットワークの構築をめざしています。メーリングリストの活用、年1回の全体集会、各地での分科会、学術集会での交流集会の開催を通じて共に学び合っています。がん看護専門看護師、専門看護師をめざしている方、興味のある方の参加をお待ちしています。

がん性疼痛看護

がん性疼痛看護グループは、約40名のメンバーによるSIG交流集会やメーリングリストを活用した情報交換と、年1回のがん性疼痛看護に関する学習会を行っています。学習会では、がん性疼痛看護に関する最近のトピックスを取り上げ、専門看護師や医師から講義を受けると共に、講義後は事例検討を行い、専門看護師からアドバイスをいただいています。是非、一緒に活動をしてみませんか？

がん化学療法看護

本グループは、がん化学療法看護に関する日常的な情報共有や意見交換を通し、がん化学療法看護の質向上に貢献することを目的に活動を行っています。また、抗がん剤の曝露対策、アピランスケアなどメンバーの関心事をテーマに年1回の研修会を行っています。日常の実践における疑問や困りごとを出発点に、質の高いケアに向けて共に切磋琢磨していきましょう。

乳がん看護

乳がん患者への臨床実践に携わる看護師（乳がん看護認定看護師を含む）を中心に、乳がん看護の研究・教育に関心を持つ看護職者が参加しています。主な活動は、学術集会でのSIG交流フォーラムで、乳がんの治療とケアに関する最新情報を共有したり、ミニ事例検討会のような雰囲気、日々のケアの振り返りやメンバーの率直な意見交換を行っています。施設見学や学習会も行っています。どうぞご参加ください。

スキンケア

がん患者のスキンケア(創傷・ストーマ関連含む)の意義の構築に向けて活動しています。スキンケア概念図作成から始まり、皮膚や排泄ケアの分野の射程となる、褥瘡、自壊創、抗がん治療中の皮膚変化、ストーマなどの解決困難課題に対して、アセスメント、ケア検討、文献検索と幅広く学びを重ね実績をまとめています。今後もテーマにまつわる勉強会・事例検討でメンバー同士が情報共有や意見交換をしていきます。

ホスピスケア

SIGホスピスケアは、診断時から末期までの緩和ケアを共に学ぶ、アットホームなグループです。症状マネジメント、サイコオンコロジー、エンド・オブ・ライフケア、継続教育など多様なテーマに取り組んでいます。主な活動は、講師を招いた学習会、事例検討会、メーリングリストを通じた症例相談や最新トピック、学会・研究会に関する情報共有、メンバーの活動報告などです。ご加入お待ちしております。

肺がん看護

肺がん看護グループは、活動を開始した13名の新しいグループです。新分子標的薬による薬物療法や免疫治療などの副作用症状に関する最新の情報を理解し、延命を可能にする一方でQOL（生活の質）の低下を招く可能性が高まる肺がん患者の延命期間のケアの検討を目指した学習会とメンバー間の情報交換、事例検討などを行っています。ぜひ、肺がん看護に関心のある看護師の方の参加をお待ちしています。

災害がん看護

東日本大震災をはじめとする大きな災害の発生は、被災地はもとより被災地以外の地域に避難したがん患者・家族に大きなストレスをもたらします。災害に関連するがん看護経験から学びを得て、治療中に災害が起きた場合の対応や避難所における症状マネジメント等、がん特有の問題にどのように取り組めばよいかを共有しています。関心の高い看護師同士の交流の機会とし、ネットワークを形成したいと考えています。

臨床試験看護師

研究段階のがん治療を受ける患者さんに対する看護は、治療に関する意思決定支援や安全・安楽の確保のための知識とスキルが求められ、臨床研究コーディネーター（CRC）だけではなく、病棟や外来の看護師の役割が重要です。このグループでは、臨床試験に参加する患者さんへの看護について、学習会・事例検討会などを通して問題意識を共有し看護を語る活動を大切にしています。皆様の入会をお待ちしています。

血液・骨髄幹細胞移植看護

血液疾患患者さんに日々接しているまたは興味を持っている看護師および看護教員、看護学生の方を対象としています！活動としては、グループ員間での情報共有および情報交換の場としてメーリングリストを活用しています。また、自己研鑽のための学習会（今年は慢性GVHDについて）の開催を通じてグループ員間での交流を図る。また今後はグループ員で共通の研究課題などに発展できたらいいなと思っています。

がん放射線療法看護

放射線療法は放射線治療室で実施されるので、一般の病棟や外来の看護師にとって実態が見えにくいという側面があります。けれど、多くの患者が放射線療法を受けており、がん看護を行う上で放射線療法看護の知識は必須になってきています。当グループにはそんな「放射線療法看護って面白い！」と思った仲間たちが集っています。放射線療法の看護に少しでも興味をお持ちでしたら、お気軽にご参加ください。

在宅がん看護

在宅で過ごすがん患者は、治療期からサバイバー、終末期までおられますが、がんになっても「生活者」としての視点を大切に支えていくには、看護の役割はとても重要です。このグループでは、在宅、病院、施設、教育分野など様々な立場の看護師がバランスよく集い、学会時の交流集会、年2回の全国行脚の事例検討会、MLでの情報交換等を通して、患者の笑顔と在宅がん看護のスキルアップを目指しています。

小児がん看護

小児がん看護グループは定例会議を行い、小児がんのこどもの療養環境を考えるための情報交換を行っています。また、がんを患う両親を持つこどもへの説明方法や介入についてや、こどもへのがん教育についてなど、がんに関わるこどものための情報交換も行っています。小児がんに関わっている・いないに関わらず、こどもへの対応について興味がある、勉強してみたい方は、ぜひご参加ください。

リンパ浮腫ケア

メーリングリストを活用し、リンパ浮腫ケアに関する最新の知識・技術はもとより、体験した看護の現状や課題について情報交換を行っています。この情報共有を通して、メンバーが切磋琢磨し、自己研鑽につなげております。また、日本がん看護学会リンパ浮腫ケアに関する教育研修プログラム作成および実施等について、専門的知識の提供、教育研修の実行委員として運営に協力しています。

遺伝がん看護

全国的に、遺伝診療部が設置され、遺伝カウンセリングを行っている施設が増えていますが、患者さんやご家族が一番相談しやすいのは看護師です。今までに「私のがんは子どもに遺伝するのかしら」と相談を受けたことはないですか？その時に、看護師が遺伝性腫瘍に関する知識を少しでももっていれば、若年でのがん死亡を救うことが出来ます。ぜひ一緒に勉強してみませんか。皆様の入会をお待ちしております。

外来がん看護

外来がん看護に携わる看護師・大学教員を中心に活動しています。年に2回の勉強会で日々の実践について困った事などを話し合い、エンパワーメントしています。がん看護外来の運営、外来での日常生活指導や麻薬指導管理、がん患者指導管理料算定等、今後も勉強会で取り上げていく予定です。“緩やかに無理なく楽しく活動”が当SIGのモットーです。外来がん看護に少しでも興味のある方参加をお待ちしています。

がん精神看護

がん患者の精神的ケアは難しいけど上達したい。そんな思いからがん看護と精神看護を嗜好する仲間が合流しました。会ではコミュニケーション困難場面を取り上げ、学びながら色々なヒントを得ています。参加後はコミュニケーションの新たな捉え方を発見したり、自分たちが行っているケアが役立っていると気付いて楽になれたと感想もあり、多くの笑顔が見られます。ぜひ一緒に学びませんか。

新しいグループも次々誕生
しています！
あなたは、どのグループに
関心がありますか？



SIGに参加したいと思ったら...

日本がん看護学会の会員であれば、
どなたでも希望のグループに参加することができます

また、複数のグループに所属することも可能です

非
学
会
員
の
方

学
会
員
の
方

日本がん看護学会の入会手続き（ホーム
ページ）
<http://jscn.or.jp/admission/index.html>

SIG参加申込み手続き

学会ホームページ左上の「SIG参加申込方法」からSIG参加申込書をダウンロードし、学会事務局にFAXまたはメールで申し込んで下さい

皆様のご参加をお待ちしています！



日本がん看護学会 特別関心活動グループ

Japanese Society of Cancer Nursing – Special Interest Group (JSCN – SIG)

日本がん看護学会特別関心活動グループ担当理事 梅田恵